平成２８年（再イ）第１４号
鳥取県境港市明治町１番地１
再生債務者　萬代　　誠
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月６日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月７日　鳥取地方裁判所米子支部
平成２９年（再イ）第１号
岡山県真庭市鉄山1361番地
再生債務者　横山　友一
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月６日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日　岡山地方裁判所津山支部
平成２９年（再イ）第４６号
北海道恵庭市黄金南７丁目９番地４　（ホワイトティアラ201号）
再生債務者　櫻庭　一利
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日
札幌地方裁判所民事第４部
平成２９年（再イ）第６６号
札幌市白石区南郷通１丁目北７番20―1502号
再生債務者　次木キクノ
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日
札幌地方裁判所民事第４部
平成２９年（再イ）第５号
秋田市仁井田新田１丁目５番３号　トピア仁井田206号
再生債務者　斉藤　吉人
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日
秋田地方裁判所民事第２部
平成２８年（再イ）第９号
福島県郡山市西田町丹伊田字万才光内754番地の３
再生債務者　渡邉　康治
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日
福島地方裁判所郡山支部再生係
平成２８年（再イ）第１０号
福島県郡山市西田町丹伊田字万才光内754番地の３
再生債務者　渡邉みさ子
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日
福島地方裁判所郡山支部再生係
平成２９年（再イ）第８号
三重県津市河芸町南黒田262番地２
再生債務者　門脇　明巳
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日　　津地方裁判所再生係
平成２９年（再イ）第９号
三重県津市河芸町南黒田262番地２
再生債務者　門脇　幸代
１　主文　本件再生計画を認可する。
２　理由の要旨　平成29年７月７日までに書面による決議により可決があったものとみなされた再生計画には、民事再生法に定める不認可の決定をすべき事由はない。
平成29年７月10日　　津地方裁判所再生係

独立行政法人日本貿易保険2016年度財務諸表公告

2017年７月24日　　東京都千代田区西神田３丁目８番１号千代田ファーストビル
株式会社日本貿易保険
代表取締役社長　板東　一彦

貸　借　対　照　表

（2017年３月31日現在）　　（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預金	98,913	支払備金	1,797
有価証券	372,933	責任準備金	37,228
保険代位債権等	206,115	再保険借	25,919
未収収益	2,573	預り金	5,064
未収保険料	25,648	前受保険料	1,916
再保険貸	453	未払金	3,814
建物（注２）	425	賞与引当金	107
器具備品（注３）	558	退職手当引当金	410
未収金	539	その他の負債	255
預託金	528	**負債の部合計**	**76,511**
ソフトウェア	1,908	（純資産の部）	
その他の資産	127	資本金	
貸倒引当金	△ 136,772	政府出資金	169,352
		資本剰余金（注４）	143,977
		利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	52,822
		積立金	99,287
		当期未処分利益	31,999
		（うち当期総利益）	(31,999)
		利益剰余金合計	184,108
		純資産の部合計	**497,438**
資産の部合計	**573,948**	**負債及び純資産の部合計**	**573,948**

（注）
１．金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。
２．建物の減価償却累計額は198百万円。
３．器具備品の減価償却累計額は174百万円。
４．資本剰余金の内訳は以下のとおりとなっております。

保険代位債権等評価差額金	45,386
資産計上評価差額	98,591
（計）	143,977百万円